

→ここに注目!

学習指導要領実施状況調査  
【速報版】から次の指導要領を  
展望する

# 社会科



日文のWebサイト



日文 🔍

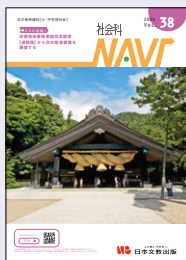
※本冊子掲載二次元コードのリンク先コンテンツは予告なく変更または削除する場合があります。  
本資料は、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則り、配布を許可されているものです。



心が動く、その先へ。

日本文教出版





表紙写真解説

出雲大社神楽殿(9月):縁結びの神様、神話のふるさとの象徴として大国主大神が鎮座する出雲大社。10月は神無月。全国の八百万の神々が出雲の国に集うことから出雲の国では神在月という。神楽殿の大注連縄は、日本最大級である。

写真提供:月岡陽一/アフロ

3 著者だより  
「いいモデル」とは、どのような人なのか?

広島大学准教授 川口 広美

4 ここに注目!  
学習指導要領実施状況調査【速報版】から  
次の指導要領を展望する

福井大学教授 橋本 康弘

6 実践ファイル～  
〔小学校編〕 伝統文化教育とSDGsの視点から構想する単元づくり

埼玉県横瀬町立横瀬小学校 大久保 尚郁

〔中学校編〕 なぜ時代が変わったといえるのだろうか?

京都府京都市立旭丘中学校教頭 小西 信行

10 授業力アップをめざす先生のための社会科のABC  
〔中学校編〕 社会科における令和の日本型学校教育とは?!

おさか学びの会代表(元大阪教育大学・大阪成蹊大学・武庫川女子大学非常勤講師) 丹松 美代志

12 地域の歩き方 vol.13  
テイネっていいね～時間と空間のつながりから地域を見つめる～

北海道札幌市立手稲西中学校校長 田丸 明史

14 ようこそ! 歴史史料の世界へ vol.37  
民衆のチカラー転封阻止運動ー

公益財団法人致道博物館 代表理事 館長 酒井 忠順

16 現代社会ウォッチング vol.23  
新NISAで変わる日本経済

同志社大学教授 野間 敏克

18 授業にプラス! 身近なSDGs  
地球に優しい和紙作りで心豊かな生活を

ひだか和紙有限会社 代表取締役 鎮西 寛旨



リレーエッセイ



川口 広美(かわぐちひろみ)

専門分野/シティズンシップ教育、教科教育学(社会科)  
主要著書/『イギリス中等学校のシティズンシップ教育』  
(風間書房、2017年)、『学びの意味を追究した中学校公民  
の単元デザイン』(明治図書、2021年)ほか

## 「いいモデル」とは、 どのような人なのか?

広島大学准教授 川口 広美

教師教育研究で用いられる重要用語の1つに“Congruency”という言葉がある。これは「相似形・言行一致」と訳される通り、人に言うように自分もやるということである。例えば、人に「アクティブラーニングが重要だ!」と言うなら、自分もアクティブラーニングを行う。言行一致させ、「いいモデル」になるということである。

この言葉に出合ってからというもの、自分が授業や研修をするときに、望ましいと思う方向性と自分の授業のズレが気になり、苦しくなることが増えた。「大学の授業は人数が多いから」「学生のモチベーションは多様だから」と言って現実から目を背けたくなる。さらに、最近では、母(私は小4の双子の母でもある)としての自分のふるまいにも目がいくようになり、苦しさは増えるばかりだ。大学の授業では、「子どもの権利が大事だ」「子どもの声を大事に」と言いながらも、自分は「子どもの将来のためだから」と言って、大人の都合のよい判断をして、子どもの意思を軽視しているのではと葛藤する。気がつけば、自分が「自己を批判的に省察しなさい」と言ってきたことがそのまま戻ってくる始末だ。

ただ、最近では、「格好いいモデル」からは程遠いけれども、悩み・葛藤する姿そのものを見せることが重要なのかなと思うようにもなった(開き直りかなと思いながら…)。現在・未来の変動激しい社会の中では、いろいろなことが起こり得る。そのたびに「正しさ」とは何かを悩みながら、向き合っていくことが必要なのだと思い、今日もモヤモヤと悩んでいる。

# 学習指導要領実施状況調査 【速報版】から 次の指導要領を展望する

●福井大学教授 橋本 康弘

## 1 はじめに

次の学習指導要領改訂の「基礎資料」になる学習指導要領実施状況調査の小学校版（速報値）が2024年7月10日に文部科学省の会議体である「今後の教育課程、学習指導要領及び学習評価等の在り方に関する有識者検討会」（以下、「検討会」と略す）で公表された。そこで本稿では、「学習指導要領実施状況調査」のペーパーテスト調査に焦点を当て、その結果を考察する。

## 2 小学校社会学習指導要領実施状況調査・ペーパーテストの結果について

以下、「検討会」で公表された「令和4年度 小学校学習指導要領実施状況調査の結果について（社会）【速報版】」（以下、「速報版」と略す。なお、黄色で網掛けした内容は「速報版」の内容である）を引用しながら、その結果を考察したい。この調査は、今次の学習指導要領の改善事項を中心に児童の「達成度」を測るために行う。今次の学習指導要領の改訂の主なポイントは、以下の通りである。

- 公民としての資質・能力の基礎の育成に向けて、社会的事象の見方・考え方を働かせ、問題解決の見通しをもつ活動や社会的事象の特色や意味を考え説明する活動、社会への関わり方を選択・判断し、よりよい社会を考えようとする活動などの問題解決的な学習活動の充実を図る。
- 中学校社会科への接続・発展を視野に入れて、内容の枠組みと対象を「地理的環境と人々の生活」「現代社会の仕組みや働きと人々の生活」「歴史と人々の生活」と整理し、社会科の特質を踏まえ、内容の改善を図る。

前者は、今回の改訂で一層重視をされた問題解決

的な学習活動の充実に係る記述であるが、ペーパーテスト調査では、それぞれの活動に示される「資質・能力」の「育成（鍛錬）度」を問うことになる。後者については、中学校社会科の各分野との「接続」を考えて、示される基礎的な知識・技能の「定着度」を問うことになる。では、今回のペーパーテストの結果はどのようなものだったのか。

- 資料から問いを見いだすことは相当数の児童ができていますが、問題解決の見通しをもとうとすることに課題があると考えられる。

具体的な問題で説明してみよう。

A市で作られている作物の種類（トマト、米、ダイコン、ニンジン、キュウリ）と作られている量（それぞれの作物が作られている量）をまとめた表を児童が読み取り、見いだした問いについて選択肢から適切なものを選ぶ問題。正解は「A市でトマトが多くつくられているのはなぜだろう」となる。この問題の場合、「A市ではトマトを作っていないのはどうしてだろう」「A市の南ではなぜ作物を作っていないのだろう」「野菜を売る店がたくさんあるのはどうしてだろう」といった選択肢が挙げられ、これらを吟味し、最終的に正解択を選ぶことになる。

この問題は、通過率が高い問題である。また、資料を読んで問いを見いだすことができたかを問う問題である。誤答択は、資料の読み取りが間違っていたり、資料にそもそも書いていない内容になっていたりするので、資料が正確に読み取れているかが問われている問題とも考えられる。いずれにしても、言語力として重要な資料を読み取る力は問題の難易度もあるが、一定程度達成しているといえる。

他方で、「問題の解決の見通しをもとうとすることに課題がある」といった記述もある。これについては、問題例が示されていないので、考察は割愛する。



**「資料から問いを見いだすこと」の問題例**

社会科 第3学年(2)「地域に見られる生産の仕事」 B冊子3(1)  
**作物の種類と生産量に着目して、問いを見いだしていることを問う問題**  
 ○資料(表)から作物の種類と生産量に着目して、見いだした問いについて選択肢から適切なものを選ぶ問題  
 ・資料である表と子供の言葉を関連付けて作物の種類や数量を読み取り、追究する視点に着目した問いを見いだす。  
 このような問題から、社会的事象に着目して、問いを見いだす力(思考力、判断力、表現力等)の育成の状況について測る。

③ 次の表を見て、あとの問題に答えましょう。

A市で作られている作物	作られている量
トマト	30 トン
米	10 トン
ダイコン	4 トン
ニンジン	3 トン
キュウリ	2 トン

(1) 上の表を見て、せいやさんは次の質問をもちました。  
 ①に入る言葉としてもっともふさわしいものを次の1から4の中から1つえらび、その番号を□の中に書きましょう。

わたしたちが住むA市で作られている作物のしゅるいを表に注目してみると、

1 A市ではトマトを作っていないのはどうしてだろう  
 2 A市の南ではなぜ作物を作っていないのだろう  
 3 A市でトマトが多くつくられているのはなぜだろう  
 4 野さいを売る店がたかくさんあるのはどうしてだろう

【通過率 85.4%】

**「読み取ったことを基に図や文などにまとめること」の問題例** 別紙1(問題例)

社会科 第4学年(5)「国際交流に取り組んでいる地域」 B冊子6(2)  
**資料から読み取ったことを基に、国際交流に取り組む地域の特色を文にまとめることを問う問題**  
 ○資料から読み取ったことを基に、国際交流に取り組む地域の特色を2つの言葉を使って文でまとめる問題  
 このような問題から、学習で身に付けた知識を使って自分で考えた図や文などでまとめる力(知識及び技能)の育成の状況について測る。

⑥ 国際交流が盛んなA市の取組について、資料を見てあとの問題に答えましょう。

資料1【A市と隣国との関係】  
 A市では、カナダにある姉妹都市との交流が盛んで、中学生が互いの国を訪問したり、スポーツ交流会を開いたりしています。

資料2【A市での取組】  
 市役所では、外国人が生活を送れるように日本語を教える活動を行っています。市役所では、外国人をまねいて小学生が外国の文化を教える交流会を開いています。

資料3【新しいお祭りとの交流】  
 A市に住む外国人もふえてきています。地域住民が外国人たちに声をかけ、伝統のお祭りをいっしょに行うようになりました。

⑦ A市の人は、どのような「まちづくり」をめざしていますか。□の中にある2つの言葉を使って、文を完成させましょう。 特色 国際交流  
 このまちの人は、  
 (正解例) 国際交流を特色としたまちづくりをめざしている。

【通過率 25.9%】

▲問いを見いだすことに関わる問題例と読み取ったことを基に図や文などにまとめることに関わる問題例(文部科学省資料)

○資料から情報を読み取ることは相当数の児童ができていますが、社会的事象の特色や意味を考え、説明することや、読み取ったことを基に図や文などにまとめることに課題があると考えられる。

問題を見てみよう。

国際交流が盛んなA市の取組み(国際交流が盛んで中学生が互いの国を訪問している事例、外国人が生活を送れるように外国人に日本語を教える活動を行っている事例、A市の地域住民が外国人たちに声をかけ、伝統のお祭りを一緒に行うようになった事例)が取り上げられ、それらの資料から読み取ったことをもとに、国際交流に取り組む地域の特色を「特色、国際交流」の2つの言葉を使って文にまとめる問題である。この場合、正解例は、「国際交流を特色としたまちづくりをめざしている」になる。

この問題は、複数の文章資料を正確に読み取って、その内容を把握し、2つの言葉を使って論述する問題である。従前から複数資料を読み取り、その内容を説明したり、論述したりする問題は小学生(中学生以上も同様)の通過率は悪い傾向があり、従前と変わらない状況が続いているという分析もできるだろう。

- 社会に見られる課題を捉え、社会への関わり方を考えようとすることに課題があると考えられる。
- 内容により基礎的な知識及び技能の定着に課題があると考えられるものや具体的な事実に基づいて社会的事象の特色や意味を理解することに課題があると考えられる。

この2つの記述については、問題例が示されていないので、考察は難しい。他方で、「速報版」では、「課題を踏まえた改善の方向性」に、「例えば、地理的環境の学習において基礎的な知識や技能が定着する指導や、政治の学習において具体的な事実や意義などを政治の働きと結びつけて考えるようにする指導の充実を図る」と示しており、類推すると、地理的環境の基礎的な知識や政治の基礎的な知識の定着度にやや難があったと考えられる。

### 3 おわりに

「速報版」だけで論じきるのは限界があるので、ここで筆をおくが、従前から「基礎的な知識及び技能」の定着については、特定分野について課題が指摘されており、かつ、従前より、1つの資料だけではなく、複数の資料を読み取って、論述したり、説明したりすることも苦手としている。苦手なことに対する対策が十分に行われてきたのか、行っても「できない」のか、では、どうすればよいのか、次期改訂で重視をされるだろう「探究学習」でこれらの課題を解決する場合、どういった方略を考えればよいのか、改めて検討していく必要がある。

● 橋本 康弘 (はしもと やすひろ)

専門分野/社会科教育学、公民教育、法教育  
 主要著書/『つまずきから授業を変える!高校公民「PDCA」授業&評価プラン』(明治図書、編著、2022年)、『ハーバード法理学アプローチ』(東信堂、共訳、2019年)、『高校社会「公共」の授業を創る』(明治図書、編著、2018年)、他多数  
 日本文教出版『中学社会公民的分野』『小学社会』『中学道徳』『小学道徳』教科書著者





4年生

# 伝統文化教育とSDGsの視点から構想する単元づくり

●埼玉県横瀬町立横瀬小学校 大久保 尚郁

本小単元は、日本三大曳山祭に数えられユネスコ無形文化遺産にも登録された「秩父夜祭」を主な教材として単元構想がされている。秩父夜祭を事例として、県内の文化財や年中行事は、地域の人々が受け継いできたことや、それらには地域の発展など人々の様々な願いが込められていることを理解できることを目的とした。

しかし、教材研究を進める中で、「地域の活性化や観光資源として宣伝やイベントの企画運営を進める人々」「伝統文化として保存・継承するために活動をする人々」など秩父夜祭に対する関わり方の違いがあることに気づいた。これらの願いや想いの違いを単元の学習に生かすため、SDGsの視点からも単元の構想を再構築した。

SDGsの目標の中には目標11「住み続けられるまちづくり

を」がある。達成目標11.3は「包括的かつ持続可能な都市化の促進」であり、達成目標11.4は「世界の文化遺産及び自然遺産の保護・保全」である。秩父市は消滅可能都市に含まれ、「持続可能な都市化」が課題の1つでもある。「伝統文化の保存・継承」は魅力あるまちづくりとしても重要視されており、「住み続けられるまちづくり」を目指すために必要な要素の1つであると考えた。

本時では、「持続可能なまちづくり」と「伝統文化の保存・継承」、この2つの視点を軸に、郷土の特色をまちづくりに生かすことと郷土の伝統として昔からの形を守ること、それぞれの価値を見出す学び合いをした。そして、これからの伝統文化のあり方を考える際に大切なことは何かについて、子どもたちとともに考えていった。

## 発問例

Q1 グラフを見て、秩父夜祭の屋台行事を受け継ぐ人たちの人数はどのように変わってきているのかな？

Q2 みなさんは、伝統を守ることのほうが大切かな？それとも、観光のために守ることのほうが大切かな？

Q3 友達の意見も聞いてみて、どのようなことが大切だと思ったのでしょうか。自分の考えをまとめてみましょう。

### 大切なのは伝統？それとも観光？

参照：埼玉県町（丁）字別人口調査

資料：秩父夜祭に関する新聞記事

写真：秩父夜祭の様子

**伝統**

何百年も変わらずに引き継がれているから、伝統が大切である。

**観光**

多くの人にとってもらう必要があるから、観光が大切である。

**まとめ** 伝統を守ることは大事である。しかし、これからも続けていくために変えなければいけない部分もある。

電子黒板

**伝統**

児童 A

児童 B

児童 D

**観光**

児童 C

児童 E

児童 F

児童 G

※タブレット型端末と接続

## 板書のPoint

資料は部分的に提示する。子どもたちと読み取りながら資料を段階的に公開していき、要点を押さえる。

子どもたちの考えを板書していく際に、片方の意見に偏らないようバランスに配慮していく。

話し合いの途中でも児童が付箋の位置を変更できるようにすることで、思考の流れも把握する。



児童の活動と内容

指導上の留意点

🕒…配分時間 教…教師の発問・指示・説明例  
 児…予測される児童の発言

①屋台を保存する地域に住む人数の変化をグラフから読み取る。🕒5分

- 教 屋台を保存する人たちの数をグラフにしました。どのような変化が起きていますか？
- 児 どんどん人数が減ってきています。
- 児 秩父夜祭を受け継ぐ人は減ってきているのだと思います。

- ・屋台行事を受け継ぐ人たちが減少している事実（課題）について、グラフを用いることで視覚化する。
- ・棒グラフを随時公開することで、子どもたちと変化を確認しながら、伝統を受け継ぐための課題を理解できるようにする。

②新聞記事の内容から、大切なことは「伝統」か「観光」なのか、課題解決のための見通しをもたせる。🕒5分

- 教 観光客を増やすため、必ず土日に夜祭を行うという考えが出てきました。ずっと12月2・3日に行ってきた夜祭の時期をずらしてもいいのかな？
- 児 秩父神社の神事として行ってきた年中行事なのだから、変えないほうがいいと思います。
- 児 夜祭を受け継ぐ人が減ってきているのだから、たくさんの人に夜祭に参加してもらえる土日に行うほうがいいと思います。

- ・年中行事の日程変更という課題に対する取り組みについて、①伝統の保存・継承、②持続可能なまちづくり、2つの視点から自分たちの考えをもたせるようにする。
- ・今まで取材してきた事実も根拠にしながらかえられるようにする。

学習問題 「大切なのは伝統？それとも観光？」

③タブレット型端末に自分の意見を記入し、大切なことは何か話し合う。🕒25分

- 教 皆さんはこれまでの学習もふまえて、「伝統」と「観光」どちらがより大切だと思いますか？
- 児 何百年も変わらずに引き継がれているから、伝統が大切だと思います。
- 児 多くの人に知ってもらふ必要もあるから、観光が大切だと思います。

- ・タブレット型端末を活用することで、即時に子どもたちの思考の流れを見取る。
- ・タブレット型端末を介して様々な考えを共有し、本時の課題の答えを再検討させていく。

④写真資料を読み取り、時代によって変化した部分について知る。🕒5分

- 教 秩父夜祭当日の写真です。どのような人たちが写っていますか？
- 児 半纏を着た男性や女性、子どもも写っています。
- 児 外国人も半纏を着ているけれど、地元の人なのかな？
- 教 昔は地元の男性だけが屋台を曳くことができたけれど、今は女性や子ども、外国人観光客も屋台行事に参加できるようになりました。

- ・秩父夜祭が保存・継承をしていく中で、変化してきた部分を写真や動画資料で確認する。

⑤ふり返しを行う。🕒5分

- 教 今日の学習をふり返ししましょう。どのようなことがわかりましたか？
- 児 伝統を守ることは大切だと思います。でも、そのままの形をずっと残し続けるということはとても難しいことでもあったと思います。
- 児 秩父夜祭などの年中行事をこれからも続けていくためにも、変えないといけない部分もあるのではないかと思います。

- ・外国人観光客誘致の具体的事実を挙げることで、秩父夜祭が国際的な評価を受けていることを再認識する。
- ・伝統文化に対する多様な価値観に触れる中で、これからの在り方や自己の生き方を判断できるようにする。

本時の目標

秩父夜祭を守るための取り組みや観光客を増やすための取り組みなど、取材をしてわかった事実をもとに、秩父夜祭に関わる人々の願いや想いについて考えることができる。

本時の評価

〈思考・判断・表現〉  
 秩父夜祭に関わる人々の願いや想いについて、諸資料をもとに考え、表現している(タブレット・発言)。

國學院大學教授  
 安野 功先生からの

ここがキラリ

「持続可能なまちづくり」と「伝統文化の保存・継承」を軸に学びを深めるというねらいが見事に実現されています。

「夜祭を受け継ぐ人々が年々減っている。まちが祭りが危ない！土日開催で観光客を増やし、まちに活気を取り戻そう。いやいや祭りは12月2日3日。この伝統を変えてはならない。大切なのは伝統？観光？。このジレンマに対して子どもはこれまでの学びを総動員し、どちらがよいかを考え、選択・判断していく」。その過程を通してこれからの伝統文化のあり方を深く考え、地域に対する誇りや持続可能な社会を担おうとする態度が養われていくのです。





歴史的分野

# なぜ時代が変わったといえるのだろうか？

●京都府京都市立旭丘中学校 教頭 小西 信行

歴史的分野の学習では、各事象の帰結がわかっていることもあり、問い（学習課題）を立てるには歴史的分野ならではの工夫を要する。そこで本稿では、第5編第1章2節「近世から近代へ」において、歴史的事象から距離を置いた問い（学習課題）を設定し、生徒が多面的・多角的に考え、主体的に探究する授業を提案する。江戸幕府は家康の征夷大将軍任命をもって成立、大政奉還をもって滅亡と見なしているが、鎌倉幕府の成立には諸説あり、室町時代と戦国時代、戦国時代と安土桃山時代は重複している。単元計画では、①なぜ、幕府と藩の力関係は変わってきたのだろうか？ ②鎖国はいつ終わり、なぜ経済が混乱したのだろうか？ ③いつ、なぜ、江戸時代が終わったといえるのだろうか？ という問いを通して、時代の区分について探究する。提案授業は③である。江戸

幕府ではなく江戸時代としているのは、大政奉還以前から戊辰戦争終結までを見て、一つの時代が終わったのはいつなのかを、生徒が法・経済・民衆（軍事）の動きなどを踏まえて多面的・多角的に考えることをねらっているからである。徳川時代と言い換えてもよいかもしれない。実際、生徒の考えは、開国から戊辰戦争の終結まで様々であった。その理由を聞くと、大政奉還（法）だけでなく、雄藩の成長（経済）、幕府にくみする勢力の消滅（軍事）など、多様な視点が見られる。大政奉還＝幕府の滅亡と一律に暗記するだけの学習以上に、生徒の思考を刺激することができた。こうした様々な視点を獲得しておくことは、公民的分野の学習を進める際にも現代社会を多面的・多角的に探究する学習活動などに役立つだろう。

発問例

尊王攘夷運動は、江戸幕府をどのように批判したのだろうか？

幕府を批判する勢力の動きはどのように広がっていったのだろうか？

大政奉還から戊辰戦争の終結までの動きのうち、最も重要な動きはどれだったのだろうか？

## ③江戸幕府の滅亡

めあて いつ、なぜ、江戸時代が終わったといえるのだろうか？

尊王攘夷運動＝尊王論（朝廷の権威を高める）  
攘夷論（外国人を打ち払え）

・欧米諸国からの圧迫・朝廷の許可なく日米修好通商条約

安政の大獄（井伊直弼） ← 暗殺 → 桜田門外の変

薩英戦争

四国連合艦隊下関砲撃

薩長同盟

1867年 大政奉還（徳川慶喜） ● 王政復古の大号令（朝廷）

1班	2班	3班
4班	5班	6班

○ 問いに対する考えをまとめると？

条約を結んだとき ← ベリー来航から？

大政奉還＝幕府滅亡 ← 徳川家は残る  
戊辰戦争の終結＝幕府勢力がゼロに！

板書のPoint

幕府と幕府を批判する勢力それぞれの動きの推移をわかりやすく示し、幕府の力がどのように衰えたのかを考えさせる。

事実は事実としておさえる。探究するためのツールとして全体交流の際に何度もふり返って確認する。

各班で話し合った内容を見比べながら、生徒の発言で様々な意見を板書し共有する。



本時の展開例

生徒の活動と内容

指導上の留意点

🕒…配分時間

👨‍🏫…教師の発問・指示・説明例

👧…予測される生徒の発言

①導入

🕒5分

👨‍🏫江戸時代はいつ終わったのでしょうか。

👧1867年、大政奉還と書いてあります。

👨‍🏫それは江戸幕府の終わりです。徳川時代は本当にその時に終わったのでしょうか。

・制度上の幕府の終焉と時代の区分を同一視せず、歴史的事実から自分で判断するよう促す。

学習課題 **いつ、なぜ、江戸時代が終わったといえるのだろうか？**

②発問

🕒5分

👨‍🏫尊王攘夷運動は、江戸幕府をどのように批判したのだろうか？

👧不平等条約を押しつけられるなど、欧米諸国から政治・経済面で圧迫されている。

👧朝廷に許可なく条約を結んだ。

・探究に向け、日米修好通商条約、薩英戦争、四国連合艦隊下関砲撃や薩長同盟といった事実をしっかりとさえる。

③班活動1

🕒10分

👨‍🏫幕府を批判する勢力の動きは、どのように広がっていったのでしょうか。日米修好通商条約締結後からの人々の動きについて、教科書をもとにまとめてみましょう。

・班で協働してワークシートにまとめさせる。  
・出来事の推移(見方・考え方)に着目し、時代がいつ変わったのかを考えるよう促す。

④班活動2

🕒10分

👨‍🏫大政奉還から戊辰戦争の終わりまでの流れから、江戸時代の終わりはいつだろうか？

👧尊王攘夷運動あたりから江戸時代は終わっていたと思う。なぜなら外国の情報や考え方が日本に入ってきて、民衆等の思考が幕府とは異なる方向に動き始めたから。

👧戊辰戦争の終結。旧幕府軍が降伏したから。

👧薩長同盟ができた時。👧大政奉還で実権を朝廷が握った時。

👧大政奉還の時はまだ幕府に力があつた。

・年表の時代区分にとらわれず、江戸幕府の勢力が弱くなった時、あるいは無くなった時がいつなのか、それらのいずれを時代の変り目とするのかを話し合わせ、理由とともにホワイトボードに書かせて掲示させる。

⑤全体交流

🕒15分

👨‍🏫他の班の発表を聞いて、もう一度話し合おう。

・他班の考えを聞き、自班の考えをさらに深めて発表させる。

⑥本時の振り返り

🕒5分

👨‍🏫本時の学習について、ワン・ページ・ポートフォリオに記入しましょう。

・最後に自分の考えをまとめさせる。

本時の目標

歴史的象徴を、事実をもとに法・経済・民衆(軍事)などの動きから捉え、時代の特色を大観する。そのうえで、時代の変化について、他者の考えも参考にしながら自分の考えをつくり、説明したり文章で表現したりする。

本時の評価

本時の学習で取得した知識を正しく理解し活用することができていたか。歴史を大観し、時代の区分について論理的に他者と対話して自分の考えをつくり、さらに他者の考えを柔軟に取り入れて深め、表現することができたか。

立命館大学教授

角田 将士先生からの

ここがキラリ

一般的には「江戸幕府はどのように滅びたか」といった問いを軸に事実を確認していく穏当な展開になりがちだと思いますが、提案授業は、江戸幕府の滅亡と江戸時代の終焉とを区別して捉える意外性のある問いを設定することで、生徒自らが歴史解釈の主体として時代区分について思考する魅力的な授業となっています。さらに、例えば「江戸時代は〇〇な時代なので、□□が江戸時代の終わりだと考える」といった具合に、江戸時代の特色を踏まえてその終焉を考えさせるような話型を準備することで、江戸時代の学習全体を貫いた思考を促すことが可能になるでしょう。



中学校編

## 社会科における令和の日本型学校教育とは?!

● おおさか学びの会代表（元大阪教育大学・大阪成蹊大学・武庫川女子大学非常勤講師） 丹松 美代志

### ● 教育学を学ぼう！～授業は生徒とともにあるか?!～

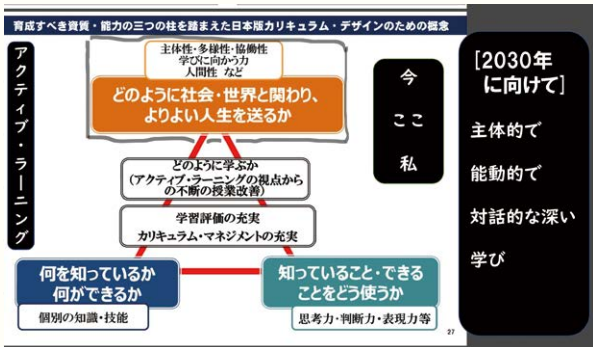
8年目を迎えた連載も、今号が最終回になります。そこで、筆者が学校現場を回って気になっている点を伝えたいと思います。

社会科教育に前向きに取り組もうとする先生はたくさんいらっしゃいますが、果たして自身の計画した「授業デザイン」を生かして、生徒の反応・状況に応じた臨機応変な対応ができていますでしょうか。「学習指導案」と呼んだ時代のように、生徒は置いてけぼりで、自身の計画通りに進めることにこだわっていませんか。授業は、教師と生徒の協同作業です。授業が進行するに従って、授業の主役は教師から生徒に移行していますか。

そこで、中央教育審議会答申（以後、中教審）や学習指導要領解説を読み込んだうえで、その論点のもとになっている教育学的論考に当たってほしいと思います。グローバル時代にふさわしく、世界の動きにも敏感になっていただきたいものです。

### ● 仕上げの時期を迎えた現行学習指導要領

2014（平成26）年に文部科学省が中央教育審議会に諮問し、その答申を経て2017年に告示された現行学習指導要領は、おおよそ10年ごとの改訂を考えると、最終仕上げの時期に来ています。



[2016.12 中教審最終答申概念図 ※黒の帯は筆者による]

この図は、2016年12月の中教審最終答申の概念図ですが、筆者が注目してきたのは、3つの資質・能力のうち、今回初めて登場した概念図上部にある                      で囲んだ「主体性・多様性・協働性、学びに向かう力、人間性など」の観点です。この観点の「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」という視点は、「今（タイムリー）、ここ（地域とのつながり）、私（個々の生徒とのつながり）」にまとめることができます。この視点は、「協同的（協働的）な学び」における探究学習の手がかりとなります。この視点を抛り所に、現行学習指導要領の最終仕上げに向かってほしいと思います。

### ● 令和の日本型学校教育

2021（令和3）年1月に出された中教審答申の「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～」は、現行学習指導要領の協働的（協同的）な学びに加えて、「個別最適な学び」を説いて、これらの一体的な充実を求めています。この答申は、経済産業省の肝いりで実現した点と、「個別最適な学び」の理論は、欧米における1970～80年代のICTの導入時のものであることに留意しておきたいと思います。\*1

答申によると、「個に応じた指導」を学習者視点から整理した概念が「個別最適な学び」であるとしています。奈須正裕氏らの編著『「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を目指して』（北大路書房、2023）によると、「個別最適な学び」の事例として、「単元内自由進度学習」、「対面×非同期のデジタルの活用」、「ジグソー学習」、「奈良の学習法」（現・奈良女子大学附属小学校が大正期に開発した「独自学習」と「相互学習」を組み合わせた学習法）、「学びの共同体」、「きのくに子どもの村の体験学習」



等を紹介しています。どの実践も、学び手中心の学習である点が共通点です。

筆者は、本連載で「学びの共同体」の理論に依拠して、一貫して「対話と協働による探究活動」を目指してきました。その筆者が現在、最も注目しているのが、兵庫県芦屋市の取り組みです。

### ●兵庫県芦屋市の教育大綱

芦屋市では、2023年5月に全国最年少の高島峻輔市長が誕生し、その市長のもとで、教育委員会と連携した21世紀型の教育改革が進行しています。2024年4月に就任した野村大祐教育長のもと、教育委員会は各学校の取り組みを支える柔軟な姿勢に徹しています。

<b>芦屋市教育大綱 Ask what we can create for Ourselves, Ashiya, and the Globe.</b>	
<b>Philosophy</b> (はらやま教育の基盤) : <b>自分と地球の未来を、探究と創造を通じて切り拓く市民。</b> ・ 大きな変革を遂げる社会やコミュニティづくりに必要なためには、一人ひとりが準備を切り拓く力を持つ必要がある。 ・ 未来は、自分で問題を発見し解決する(探究)、自分なりの解決策を創出する(創造)のやり取りによって切り拓かれる。 ・ ともに目指すのは、自分、芦屋、日本、そして地球の未来をも切り拓ける市民になることである。	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;"> <b>探究と創造</b> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;"> <b>ちよどこの学び</b> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;"> <b>・教師の伴走 ・対話と協働 ・STEAMS教育 ・子ども中心</b> </div>
<b>Concept</b> (はらやま教育の目指す姿) : <b>「ちよどこの学び」とそれを支える環境づくり。</b> ・ 探究と創造の場を加速するため、自分の特性や理解度を踏まえた、公正で最適な「ちよどこの学び」を実現する。 ・ 一人ひとりの成長を助ける「学び」が及ぼす影響が、プロとしての誇りと実力を持つ機会がもたらせる機会を創る。 ・ 市民は、地域の良しとして「学び」を支えると同時に、生涯「学び」続け、よりよい未来を共に創る市民である。	
<b>Contents</b> (実践に活用する姿) : <b>児童生徒・教師・市民、それぞれにとっての「ちよどこの学び」。</b> 児童生徒 【基礎的学力】 【探究・創造】 【対話・協働】 【STEAMS】 教師 【児童生徒により寄り添える指導】 【対話・協働】 【STEAMS】 市民	

〔芦屋市教育大綱より〕 ※グレーの帯は筆者による

2023年に制定された「芦屋市教育大綱」は、「探究と創造」を目標に「ちよどこの学び」（個別最適な学び）を進めようとしています。それを支えるために、教師が子どもに伴走し、「対話と協働」を核に子ども中心の学びの実現を目指しています。

歴史を紐解いてみると、芦屋市には、1926～1938年に「芦屋児童の村小学校」がありました。姫路高等師範学校出身の先生方を中心に、当時、最先端だった大正自由主義教育が実践されていました。無学年制で、帰国子女や障がい児を受け入れていました。子どもとしての存在を尊重し、子どもが自分らしさを自由に伸ばせる学校でした。自然豊かな生活の中で、カリキュラムも点数もない教育が、子どもの質の高い学びを導き出していました。今、求められている子ども中心の学びが、着実に成果を上げていたのです。このよき伝統が、今まさに蘇ろうとしています。



提供：芦屋市「芦屋児童の村小学校」

最後に、「令和の日本型学校教育」の目指す子ども中心の学びの代表格である「協働的学びによる社会科の探究学習」の例を紹介します。

### ●フィンランドの中1「ラテンアメリカの国々」

NHKで2003年5月に放送された、『世界潮流 2003「変わる世界の学力マップ」』\*2において、この授業は、4時間計画で、生徒が2～3人のグループでラテンアメリカの中から1つの国を選んで、その国が豊かか貧しいかを判断するプロジェクト型の学習になっています。教師は、各国の輸出品とその価格が重要であることを押さえ、データを読み解く重要性を指摘します。4時間目の各グループの発表の時、教師は配布したワークシートに、発表を聴いて各国のGNPと輸出品目を記入するように伝えます。

この授業の課題は、ラテンアメリカはなぜ経済的に不安定な位置にあるのか、こうした貧困問題はなぜ生まれるのか、という極めて高度なものです。この課題を生徒はグループの活動を中心に、自らの手で明らかにしました。

この授業は、2003年に実施されたものです。「令和の日本型学校教育」は、このような授業を目指しています。AIと共存する時代の学びは、「今、ここ、私」の視点から生徒自らが探究するものです。道具としてのICTの活用は、活用時間の長短ではなく、探究学習を深めるためにこそ活用したいと思います。今こそ、生徒中心の対話と協働の探究的学びを深め、発展させたいものです。

\* 1 佐藤学『第四次産業革命と教育の未来—ポストコロナ時代のICT教育—』  
 \* 2 2004放送大学『教育の方法』第2回(佐藤学客員教授)及び佐藤学『教育の方法』(左右社、2010)、参照

# テイネっていいね ～時間と空間のつながりから 地域を見つめる～

●北海道札幌市立手稲西中学校校長 田丸 明史



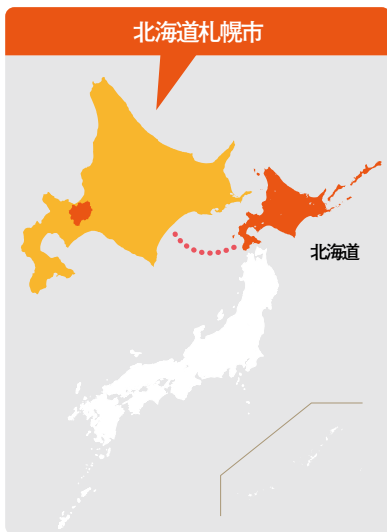
©TEINE WARD SAPPORO



1 手稲鉱山 選鉱場跡地(2024年7月)



2 手稲西小学校にある「鉱山の部屋」の様子



●人口	約1,969,000人 (2024年8月現在)
●面積	1121.3km <sup>2</sup>
●場所	札幌市手稲区金山周辺
●訪問時期	2024年6月～7月 ※トンネル工事のみ2023年11月
●訪問目的	地域再発見の散策
●アクセス	JR 函館本線手稲駅からバス 札幌自動車道手稲 IC から 自動車で20分

## はじめに

札幌市「<sup>ていね</sup>手稲」区「<sup>かなやま</sup>金山」にある本校は、市の北西部に位置しており、すぐそばを流れる星置川を隔て小樽市と隣接している。手稲山の麓(標高70m)に建つ自然豊かな本校の校区周辺を中心に散策し紹介したい。

## 交通の要衝 <sup>がるがわ</sup> 軽川

まずは、「手稲」について紹介する。手稲の地名は、アイヌ語で「濡れているところ」を意味する「テイネ・イ」に由来しており、明治の初期に北海道の開拓を支える交通の要衝として開けた街と言われている。

1880(明治13)年、札幌一手宮(小樽)に全国で3番目の幌内鉄道が開通し、その途中駅が軽川(現在の手稲駅)だったことから、小樽港と開拓使が置かれた札幌への陸上輸送の中継地点として栄えたことがうか

がえる。

## 東洋一の選鉱場 手稲鉱山

本校がある「金山」は、手稲鉱山の繁栄とともに歩んできた街である。

星置川の上流で金鉱床が発見されて採掘が始まったと伝わる手稲鉱山。1891年、試掘を願い出たのが始まりだが、何度も試掘の権利が移転し、三菱鉱業が経営した1935(昭和10)年から1941年頃に最盛期を迎えた。月産5万トンの金銀銅の原鉱石を産出した時期もあり、東洋一と言われた選鉱場も建設された。最盛期の周辺人口は7,000人を超え、まさに“鉱山街”が誕生したのだ(劇場もあったそうだ)。

労働者の中には朝鮮から徴用された人々もおり、中には家族同伴で鉱山の長屋で暮らしていた人もいたという。朝鮮人労働者の子どもたちは、近くの小学校(現手稲西小学校)に通い、言葉の壁を越えながら広く教





4 札幌トンネル内の様子



3 聖火台 横には、ボブスレーとリュージュの入賞者の名前が刻まれている。



5 石狩湾 スキー場から石狩平野を臨む。海上には風力発電が見える。

育が行われたと聞く。手稲西小学校には、「鉱山の部屋」（※見学は要予約）が設けられ、採掘現場を再現した展示をはじめ、当時の道具や鉱石なども公開されている。

一時繁栄した鉱山も、戦後次第に衰退し、1971年に閉山。現在は、鉱山管理会社の敷地内にあり自由に散策はできないが、手稲区PTAの親子ふれあい事業で手稲鉱山跡地を見学する企画があり、参加させていただいた（この選鉱場跡地は、有名な特撮テレビドラマのロケ地として使われたそうだ）。

### オリンピックのまち 手稲

札幌は、1940年に「冬季オリンピック」が開催されることが決定していたが、日中戦争の影響により開催権を返上。30年の歳月を経て、1972年2月、待望の「第11回冬季オリンピック札幌大会」が開催された。本校の背後にそびえる手稲山では、アルペンスキーの回転・大回転競技、ボブスレー、リュージュ競技が行われ、TEINEの名が世界に知

られるようになった。

今も多くのスノースポーツを楽しむ方々に愛され、「ティネオリンピック」「聖火台エリア」「女子大回転コース」など、スキー場の中に当時を伝える名称が残されている。

### シロハヤブサ 新幹線は北へ

札幌オリンピックの年、もう一つの大きなニュースが流れた。北海道新幹線の構想が告示されたのである。現在、工事が続く新函館北斗－札幌ルートは80%がトンネルで、その中でも2番目に長い札幌トンネル（全長26.2km）は、手稲山の下を通る。昨年度、生徒たちと一緒にトンネル内に入り、掘削に使う道具や機械の見学など、貴重な体験をさせていただいた。斜坑を通り、本坑に立つと、想定外の難工事に立ち向かいながら、半世紀をかけた巨大プロジェクトに臨む人々の思いと、「この先が東京か」と何とも言いえない期待が高まったのを覚えている。地中での挑戦は今も続いている。

### あわりに

本校の4階の窓からは、真っ青な日本海（石狩湾）と増毛連峰を眺めることができる。石狩湾には、風力発電が建ち並び、その向こうにはLNG基地が見える。2018(平成30)年、北海道胆振東部地震でブラックアウトを体験した私たちは、以前よりも電力・エネルギーに関する関心が高まっていると思う。

身近な地域を歩くだけでも、過去とつながる教材、他地域とつながる教材、未来につながる教材があふれている。社会科の教材は、意外と身近なところにあるものだ。



●田丸 明史  
(たまる あきふみ)

札幌市立手稲西中学校校長  
札幌市社会科教育連盟 講師  
北海道社会科教育連盟 事務局次長



# 民衆のチカラ — 転封阻止運動 —

●公益財団法人致道博物館 代表理事 館長 酒井 忠順



① 夢の浮橋「御登城先江御訴訟之図」(致道博物館寄託・酒井神社蔵)  
川北一番登りによる駕籠訴の様子。



② 夢の浮橋「中川通荒屋敷大より之図」(致道博物館寄託・酒井神社蔵)  
川南中川通の百姓が上藤島六所明神下谷地で大集会を開く。「夢の浮橋」  
で描かれたこの場面は三方領知替え反対一揆を表したもっとも著名な  
ものである。

## 三方領知替え

徳川譜代の名門酒井家は元和8(1622)年に庄内へ入部、以来約250年間庄内を治めた。この間に庄内から他の地域に移るように命じられたが、それを回避している。それが天保11(1840)年の長岡への転封令である。転封とは、幕府の命令で大名が治める領知(地)を替えること。この時、幕府は3大名に転封を命じた。庄内藩主酒井家は越後国長岡へ、長岡藩主牧野家は武蔵国川越へ、川越藩主松平家は出羽国庄内へ、という三方領知替えといわれる構図である。この転封令には当時財政難にあえいでいた川越松平家の救済措置という背景があった。当時の将軍は12代・徳川家慶だったが、実際は大御所・徳川家斉が実権を握っていた。川越松平家の当主<sup>なりつね</sup>齊典は、家斉の25男である<sup>なりきた</sup>齊省を養子に迎えており、齊典はこの関係性を利用して経済的に豊かな庄内へ移ることを画策したのである。

天保11年11月、幕府より長岡への転封令が命じられ、庄内藩は情報収集と転封の準備を進めた。酒井家転封の噂は瞬間に領内に広がり、領民の知るところとなった。武士身分を得ている商人(金持衆)も酒井家に追従していなくなると今後生活ができなくなるという危機感、川越松平家の苛政<sup>かせい</sup>への危惧もあった。

こうしたこともあり、雪深い山々を越えて、江戸で駕籠訴(幕閣や大名などが乗っている駕籠に直訴をすること)を断行する領民が相次いだ(①)。「酒井家の善政にすぎる百姓」という構図を建前に百姓たちは自らの生活を守るために必死に阻止運動を展開したのである(②)。天保12年に入るとたびたび領内では大集会が開かれた。

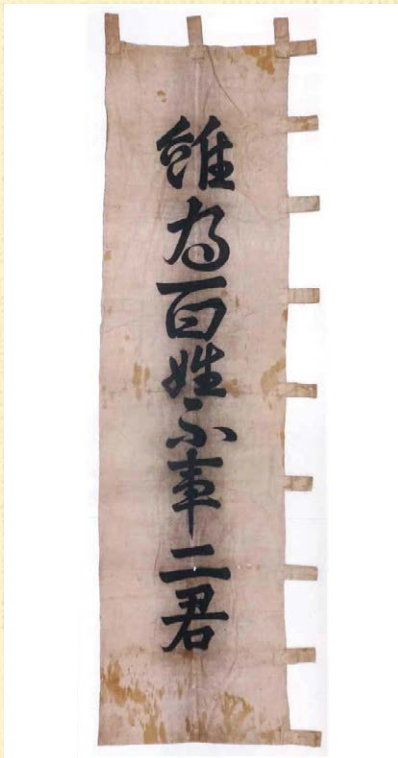
「百姓たりと雖も二君に事えず」を旗印(③)に、五丁野谷地で行われた初めての大集会は7万人、2月7日から3日間かけて酒田大浜で行われた大集会では2万人が集まったと記録されている(④・⑤)。

## 江戸時代の終焉の始まり

ちょうどこの頃、幕府内でも大御所・家斉の閥閥政治に対して批判が高まり、外様大名や国主大名も庄内藩酒井家に対して非常に同情的であった。百姓による転封阻止運動、大御所・家斉の死去に伴う幕府方針の転換、外様有力大名の反対などが要因となり、三方領知替えの幕命は撤回された。

天保12年7月、転封中止が江戸の庄内藩邸に伝わると、即日のうちに庄内に早追<sup>はやおい</sup>が派遣され、昼夜問わ





③ 幟 「誰が百姓ふ事二君」(個人蔵)  
阻止運動を象徴する有名なフレーズ。



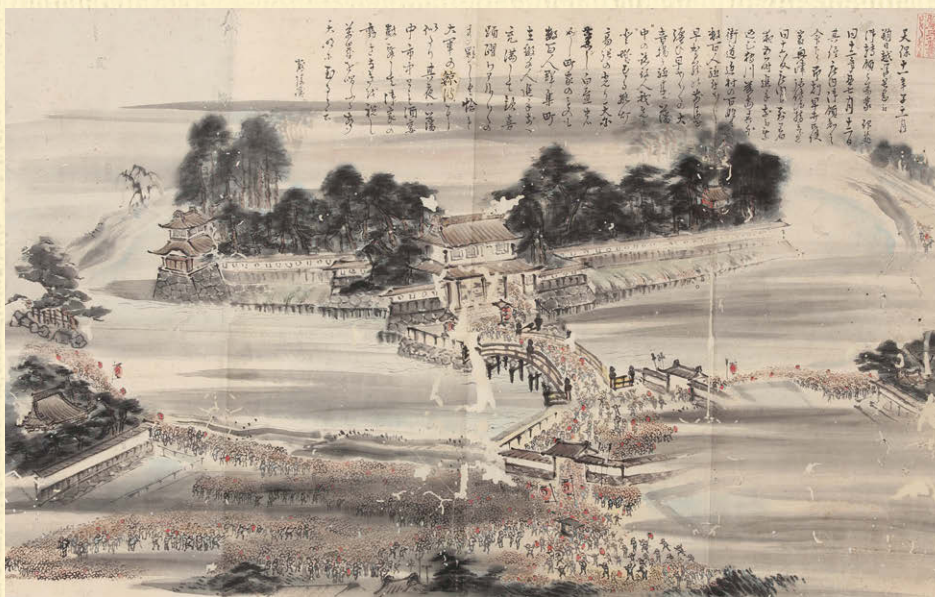
④ 幟 西瓜図「請合」(玉龍寺蔵)  
スイカは「すわる」と甘くなる、洒落っ気たっぷりの幟。



⑤ 幟 「酒居大明神」(本間美術館寄託)  
酒井と「酒井家が居る」、大名と「大明神」をかけて願を込める。

ずの行程で4日後の16日には鶴ヶ岡城へ到着。早追が庄内に入ると、領民たちは口々に「お居り、お居り」「恐悦、恐悦」と言いながら早追を追って鶴ヶ岡城下に集まった。鶴ヶ岡城の大手門前の群衆は数千人となり、夜を徹して酒宴鼓舞、万歳の声は天に轟くほどであったという(⑥)。ここに約10か月に及ぶ民衆の闘争も終焉を迎えた。

激動の天保期が終わり、世は幕末へと一途を辿る。幕命が覆った本件は、幕府の権威失墜を象徴する出来事として歴史的に評価されている。今日、庄内には三方領知替え阻止運動の資料が豊富に残されている。そ



⑥ 大泉叢誌絵図 三十四「御転領之所其仮庄内御領地之命下り早打到着手前群衆図」(致道博物館蔵)  
数千人の群衆が鶴ヶ岡城大手門前に集まる。

の多くが阻止運動を展開した百姓たち自らが作成した資料である。

● 酒井 忠順 (さかい ただより)

旧庄内藩酒井家 19 代世嗣

公益財団法人致道博物館 代表理事 館長、株式会社庄内藩 代表取締役、一般社団法人庄内酒井歴史文化振興会 代表理事。東北公益文科大学 評議員、山形美術館 評議員、本間美術館 評議員、地域の歴史・文化の次代への継承を目的に活動している。

著書 庄内藩「故きを温ねて」平成 30 年 3 月 3 日発行





# 新NISAで変わる日本経済

●同志社大学教授 野間 敏克

## 1.新しくなったNISA

2024(令和6)年1月、新しいNISAが始まりました。NISAとは、イギリスのISA(Individual Savings Account:個人貯蓄口座)をモデルに、2014(平成26)年に作られた日本版の少額投資非課税制度です。

この制度では、証券会社や銀行などにNISA口座を作り、その口座を使って金融商品に投資すると、得られた利益が非課税になります。通常、株式や投資信託に投資して得られる配当、値上がり益、分配金には税金がかかりますが、NISAなら、1年間に一定金額までの投資について税金が免除されるのです。

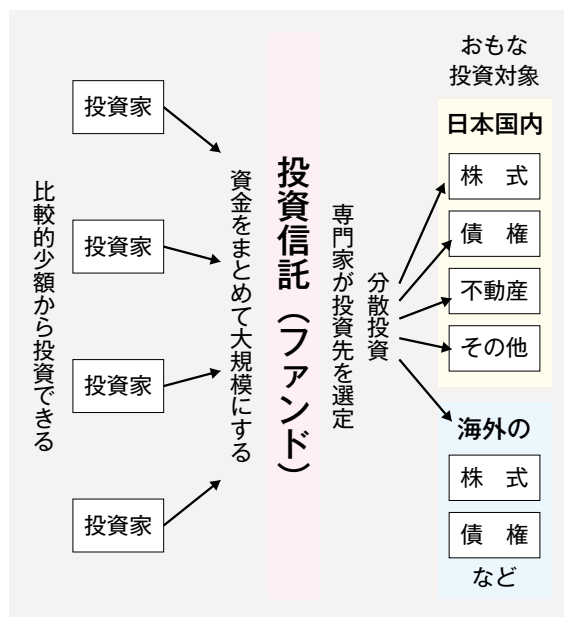
新NISAでは、年間投資の上限金額が引き上げられ、最大20年だった非課税期間が無期限に延長されるなど、格段に利用しやすくなりました。それによって、銀行預金に偏っている日本人の貯蓄が、株式、投資信託などの証券投資に向かうことが期待されています。また、証券投資で得られた所得を老後資金にあてることも、あわせて期待されました。年金不安対策でもあるのです。

## 2.運用先としての投資信託

新NISAでは「つみたて投資枠」と「成長投資枠」に分けて投資金額の上限が決められており、個別株式への投資が含まれているのは后者だけです。それに対して投資信託はどちらでも使えますので、NISAはまず投資信託への投資の拡充を想定していると言ってよいでしょう。

投資信託という金融商品の特徴は図1に描かれています。まず、1万円程度の少額から投資信託商品を買うことができます。投資信託を企画・販売する金融機関は、少額でも多数の人に投資信託を売って資金を集めて大規模資金にまとめます。その資金を使って専門家が投資対象を選び、株式、

債券などを購入します。株式や債券から配当や利子、値上がり益が得られると、投資家に分配金が支払われます。多くの投資家は分配金を再び証券投資に回します。



▲図1 投資信託の仕組み

購入した株式や債券が値下がりして損を被るリスクもあります。しかしさまざまな株式や債券に分散して投資することでリスクを下げることができ、これを分散投資の利益と言います。どのような資産に運用するかによって、いろいろな投資信託商品が金融機関から提供されています。

投資信託を使うと、少額資金で専門家による証券投資を間接的に行うことができます。各種の手数料は必要になりますが、個人が専門機関の能力を借りて分散投資できることが投資信託の魅力です。

## 3.投資信託の急増

図2は、2022年から24年4月までの投資信託総額の推移です。すでに23年前半にかなり増加しています。預金金利がほぼゼロだったこと、日



本の株価が上昇したこと、物価上昇が続いていたこと、新NISAが話題になったことなどが増加の理由と考えられています。



▲ 図2 投資信託総額の推移  
出所：投資信託協会統計データ（公募投資信託純資産総額）

そして24年1～3月には明らかに急増しています。この時期、株価が上昇しバブル期の最高値を35年ぶりに更新したことも重なって、期待どおり日本人の貯蓄が投資信託に向かったのです。特に、毎月1～5万円を積み立てて投資信託を買う「つみたて投資枠」が急増したとみられています。

この時期によく買われていた投資信託の内容、つまりどのような株式や債券に投資する商品が人気か調べてみると、いくつか特徴的なことがわかりました。1つは、国内ではなく海外の株式を投資対象にするものが多い、もう1つは、個別企業や特定産業ではなく、世界の市場全体の動向と連動する「インデックス・ファンド」と呼ばれるものが多いという点です。

#### 4. 円安との関係

その結果、意外なところに影響が出ました。円安です。24年前半の円ドルレートは、一時1ドル160円に近づくなど、大きく円安方向に動きました。為替レートの決定因はさまざまに考えられますが、海外株式への運用増加も一因と思われます。

というのも、海外株式を買うためには、円を売ってドルを手に入れなければならないからです。円

#### ● 野間 敏克 (のまとしかつ)

専門／地域金融

主要著書／『金融と社会』（放送大学教育振興会、2020年）、『金融の仕組みと働き』（有斐閣、2017年、共著）、『入門・日本経済第6版』（有斐閣、2020年、分担執筆）など  
日本文教出版『中学社会』著者



売りが増えれば円安になるのは当然です。しかも「つみたて投資枠」の投資信託ですので、毎月毎月、少額だけど多数から集められ大規模になった資金が、円売りドル買いに動くのです。

円安は、輸出企業にとって有利だと言われてきました。日本の商品が海外で安くたくさん売れるからという側面と、ドルで同じ金額を稼いでも、円に換算するとき円安のほうが数字が大きくなるという側面があります。2024年3月に決算を迎えた大企業の多数が、過去最高の売上や利益を記録したようです。

その一方、円安は輸入物価を押し上げます。社会科NAVI vol.36で取り上げた日本の物価は、2024年にも上がり続けており、vol.37で示したように実質賃金を低下させています。過度な円安の弊害と言えるでしょう。

#### 5. 国内投資を増やすには

新NISAでは、証券投資の拡大を通して、日本企業の活力向上も期待されています。優良な日本企業に資金が流れるような投資信託商品が選ばれば、それら企業をバックアップできるからです。投資信託を購入する人にも、よい企業、よい投資信託を選ぶ目を養ってほしいと、金融経済教育に力が入られてきました。今年、金融庁主導で作られた「金融経済教育推進機構」も、日本人の金融リテラシー向上を目指しています。

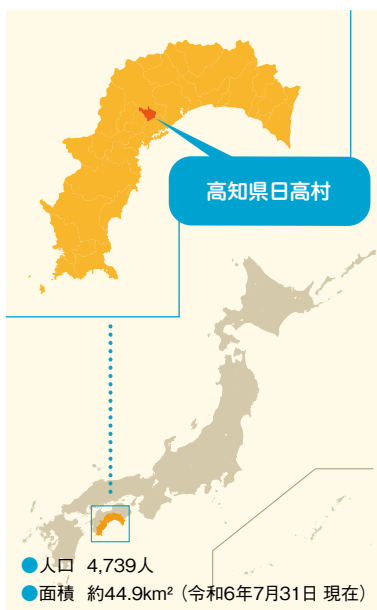
ところが、増えた投資信託で人気の運用先は海外株式でした。日本企業株を組み込んだ投資信託が人気になるためには、日本企業が成長し株価が上がると予想されるようになることが王道です。新NISAを通じた証券投資の増加が、日本経済の立て直しにつながることを期待しましょう。

## 世界一薄い和紙 “典具帖紙”

“カゲロウの羽”とも称される土佐典具帖紙。良質の楮<sup>こうぞ</sup>から作られる、透明でかつ粘り強さを兼ね備えた伝統的な和紙の一つです。

近年、日本の歴史的書物や絵画等の保存状態が海外のものより圧倒的によいことが注目され、その原紙である楮和紙が脚光を浴びるようになりました。その後、土佐典具帖紙は文化財復元紙として国内外で高く評価され、修復現場で求められる極薄紙の安定的な製造は機械抄きだからこそ可能な技術となりました。

ひだか和紙がお届けしている中で最も薄い典具帖紙は、1㎡あたり1.6g、厚さはわずか0.02mmの極薄紙です。原料処理、機械の調整技術など、すべてのバランスがとれてこそなせる技なのです。



▲ 典具帖紙製造のようす

## 伝統工芸を現代の生活 に合わせて変化させる

ひだか和紙の現場では、伝統の手法にのっとり丹念に原料を準備し、原料の繊維をシート状にする工程を機械化しています。

和紙を製造する原料は楮という桑科の落葉低木で、比較的栽培しやすく、毎年切り株から生える枝の韌皮繊維(茎の周辺部分の繊維)を使用しています。機械化できない工程で作られる和紙は、その手と目による丁寧な仕事無しでは完成しない工芸品に近い工業製品です。

機械抄き和紙は、これまでに幾度となく改善・改良を繰り返してきました。それは時代に合わせて変化する生活環境への順応の歴史とも言え換えられます。

長い繊維を抄き込んだ楮和紙は伝統的に提灯用原紙、ランプシェード、表装用紙等に使用されています。

楮和紙を透過してこぼれる光は自然光に近い光の発散や陰影を生み、照明・インテリアデザイナーを魅了し続けてきました。

和紙を使った提灯・ランプシェードは、和紙で包み込まれた光源を均一に届けることにより、提灯独特の温かみのある灯りが生まれます。

新しい表現技法の現場では、極限まで薄く抄いた和紙に異なるデザインを施し、重ねることでこれまでにない表現で映画プロモーションや、店舗デザインの一端を担っており、再生ができない材料を和紙に変えることで、環境にも風合い的にもやさしい空間を創造することが可能となりました。

## 世界中の美術館、博物館 のお宝保護・修復用として

適切な環境下で資料を保管しなかったため、紙の繊維が著しく脆弱化し、薄いガラス膜のようにも





▲ インテリアに使われた和紙のようす



▲ 和紙を使った修復ようす(補正)



▲ 和紙を使った修復のようす(表打ち)

ろくなってしまうたり、毛羽立つようになってしまったりすることがあります。「酸性劣化」や「老け」というこの劣化を、典具帖紙で補修することにより大切な資料を保護します。また、木彫像の修復では色落ちやささくれの進行を遅らせるため、典具帖紙を貼り付け彩色層を押さえ込みます。彫刻の細かな曲線に沿って自由自在になじませるためには、薄く透明感があり、丈夫な典具帖紙がマッチし、世界中で使われています。

## “1000年ペーパー”のこれから

和紙の原料である楮、ミツマタ、<sup>がんび</sup>雁皮などの植物の繊維は、私たちがふだん使っている「洋紙」よりも繊維が太くて長く、しっかりと絡み合っています。

「和紙は1000年もつ」と言われています。その歴史の中から手先の器用な人が多いと言われる日本人の技と美意識が作り上げた“世界一薄い和紙”は、時を経てその価値が見直され、新しい第二

のステージを歩み始めています。これまでの紙の役割であった、記録するメディアとしての役割を終え、文化財保存・修復ばかりでなく、美術紙や照明・インテリア関連用原紙など、これからは感性に訴えかけるツールとして新たに生活に彩りをもたらしてくれることでしょう。

### ●問い合わせ先

ひだか和紙有限公司  
〒781-2152  
高知県高岡郡日高村沖名 3486-1  
<https://www.hidakawashi.com/jp/>

## 教材化のポイント

12 つくる責任 つかう責任

15 陸の豊かさを守ろう

### 1. 日本人の技と美意識が作り上げた土佐典具帖紙

室町時代は農業とともに手工業が発達した。美濃では楮を原料とした和紙が特産物となった。土佐典具帖紙は、美濃の和紙を参考に、より薄く透明で強い和紙として明治期に誕生した。ひだか和紙では、手漉き和紙の伝統の手法にのっとり、極薄紙の安定的な製造のために改善・改良を繰り返して工程を機械化し、世界中に和紙の素晴らしさを伝えている。

日本人の技と美意識が作り上げた土佐典具帖紙は、記録から、文化財保存・修復、美術や照明・インテリアへの使用へとその役割が変化した。楮の効率的な利用や楮和紙作りの技術の継承は、SDGsの12「つくる責任 つかう責任」に、再生できない材料を和紙に変えることで環境に優しい空間を創造することは、15「陸の豊かさを守ろう」にかかわる。

### ●広島修道大学教授 永田 成文

#### 2. 楮和紙の持続可能な開発としての新しい価値

1000年ペーパーの特質を生かして大切な資料や工芸品を保存・修復していくことは、持続可能な開発であり、楮和紙の新しい価値といえる。

小学校社会科第4学年の「伝統的な技術を生かした地場産業が盛んな地域」で楮和紙を取り上げ、その誕生や技術の継承や用途の変化を調べさせたい。

中学校社会科歴史的分野の「民衆の成長と新たな文化の形成」で特産物の事例として楮和紙を取り上げ、現代に継承されていることに着目させたい。

#### ●永田 成文 (ながたしげふみ)

小・中・高等学校の教員、三重大学の教員を経て、現在、広島修道大学教授 専門は社会科教育学 (地理 ESD 授業)



令和6年度版  
小学校

# 日本文教出版 各種資料のご案内

## デジタル教科書・教材

POINT

理解を深める映像コンテンツが豊富  
好評の「凡例別表示」もしっかり網羅



▲凡例別表示



▲見開きの学習の流れがわかる1文節表示

令和7年度版  
中学校

## 学習者用デジタル教科書・教材

## 教師用指導書



令和7年度版『中学社会』に準拠しています。

- ポイント① いつでも拡大いつでも書き込み
- ポイント② 充実した学習支援機能
- ポイント③ 多様な利用環境に対応



### 学習指導編

単元の問いの構造解説や学習展開例など詳しく掲載。

### ワークシート・評価問題編

1授業時間ごとのワークシートがあり、評価問題は定期テストの問題作成に役立つ。

### デジタルデータ集

教科書紙面、テキスト、図版を収録。白地図もあり。

### 指導者用デジタル教科書(教材)

豊富なコンテンツで生徒の理解を支援。

## 年間指導計画案

三分野の学習指導計画と編ご  
とにまとめた案で構成。

書籍版とWeb版  
(PDF、Word、  
Excel)があります。



## 社会科 NAVI Vol.38

日文教育資料 [小・中学校社会]  
令和6年(2024年)10月4日発行

編集・発行人 佐々木 秀樹

日本文教出版株式会社  
〒558-0041 大阪市住吉区南住吉 4-7-5  
TEL: 06-6692-1261  
FAX: 06-6606-5171

本書の無断転載・複製を禁じます。

CD33736

## 日本文教出版株式会社

<https://www.nichibun-g.co.jp/>

大阪本社 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉 4-7-5  
TEL: 06-6692-1261 FAX: 06-6606-5171

東京本社 〒165-0026 東京都中野区新井 1-2-16  
TEL: 03-3389-4611 FAX: 03-3389-4618

九州支社 〒810-0022 福岡市中央区薬院 3-11-14  
TEL: 092-531-7696 FAX: 092-521-3938

東海支社 〒461-0004 名古屋市東区葵 1-13-18-7F-B  
TEL: 052-979-7260 FAX: 052-979-7261

北海道出張所 〒001-0909 札幌市北区新琴似 9-12-1-1  
TEL: 011-764-1201 FAX: 011-764-0690